

感染症罹患後の登園許可についての医師の意見書

意見書(医師記入)

認定こども園 札幌大谷幼稚園 園長 殿

園児名 _____

病名「 _____ 」

年 月 日から症状も回復し、集団生活に支障がない状態

になったので登園可能と判断します。

_____ 年 月 日

医療機関 _____

医師名 _____ 印又はサイン

認定こども園は、乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団内での発生や流行をできるだけ防ぐことで、子どもたちが一日快適に生活できるよう、右記の感染症について意見書の提出をお願いします。

感染力のある期間に配慮し、子どもの健康回復状態が集団での生活が可能な状態となつてからの登園であるようご配慮ください。

○医師が記入した意見書が必要な感染症

(札幌市乳幼児園医協議会編「子どもと感染症」参照)

感染症名	潜伏期	感染しやすい時期	
麻疹 (はしか)	9－12日	発症1日前から発しん 出現後の4日後まで	解熱後3日を経過してから
インフルエンザ	1－3日	症状が有る期間(発症後 24時間から3日程度ま でが最も感染力が強い)	発症後最低5日間かつ解熱 した後3日を経過してから
風しん (三日はしか)	2－3週	発しん出現の前7日か ら後7日間くらい	発しんが消失してから
水痘 (水ぼうそう)	2－3週	発しん出現1～2日前 からかさぶた形成まで	発しんがかさぶたになった 後(但し、手のひら、足のう らは除く)
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	2－3週	発症3日前から耳下腺 腫脹後4日	耳下腺、顎下腺または舌下 腺の腫脹が発現した後5日 を経過し、かつ全身状態が 良好であること
結核			感染のおそれがなくなって から
咽頭結膜熱 (プール熱) (アデノウイルス)	5－7日	発熱、充血等症状が出現 した数日間	主要症状が消失した後、2 日を経過してから
流行性角結膜炎 (アデノウイルス)	4－7日	充血、目やに等症状が出 現した数日間	結膜炎症状が消失してから
百日咳	1－2週	抗菌薬を服用しない場 合、咳出現後3週間を経 過するまで	特有の咳が消失してから、 または5日間の適正な抗菌 性物質製剤による治療が終 了してから
腸管出血性大腸 菌感染症 (O157、O26、 O111等)	3－8日		伝染のおそれがないと認め られた後

※札幌市乳児園医協議会参照